

都市再生整備計画

さんじょうけいはんえきしゅうへんちく
三条京阪駅周辺地区

きょうとふ きょうとし
京都府 京都市

(第1回変更)
令和6年10月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	京都府	市町村名	京都市	地区名	三条京阪駅周辺地区	面積	93.2	ha
計画期間	令和6年度～令和8年度	交付期間	令和6年度～令和8年度					

目標

大目標: 三条京阪駅周辺地区における安全性の向上、地域活性化
目標1: 市民や観光客等が安心してまち歩きができる歩行環境等の整備による安全性の向上
目標2: 魅力的な街並みの創出や道路利用者の利便性向上による地域の活性化

目標設定の根拠

都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)
これまでの「保全・再生・創造」の土地利用を基本とし、「京都市都市計画マスタープラン」の考え方を踏まえ、市内各地域それぞれの関係性なども考慮しながら、市内全体を5つのエリア(広域拠点エリア、地域中核拠点エリア、日常生活エリア、ものづくり産業集積エリア、緑豊かなエリア)に分類し、各エリアの将来像を市民・事業者・行政が共有してまちづくりを進めます。
<(参考)京都市持続可能な都市構築プラン>

まちづくりの経緯及び現況

<交通の要所>
○本地区は大阪と京都をつなぐ京阪電鉄と本市の主要交通網である市営地下鉄の旅客交通結節点を有している。
○京阪電鉄三条駅、市営地下鉄三条京阪駅及びバスターミナルがあり、市民だけでなく、ビジネスや観光における交通の要となっている。

<賑わいのまちづくり>
○東海道五十三次の終点である三条大橋の改修や三条通の電線地中化事業が令和5年度に完成予定であり、三条京阪駅周辺地区のさらなる魅力が向上し、地域の活力が高まることが期待されている。
○安心・安全な歩行環境の整備や、案内看板の改修など道路利用者の利便性の向上を図るための環境づくりが求められている。

このような中、
○三条京阪駅周辺地区を整備することで、本地区の安全性や都市の魅力の向上を実現する。

課題

○三条京阪駅東側の大和大路本町通において、三条通との交差点付近は、歩道や横断歩道が設置されておらず、車道も屈曲していることから、歩行者や車両の通行が危険な状況にある。
○三条京阪駅周辺地区は、歴史的市街地地区として、無電柱化、道路修景整備等、歴史的風致の維持及び向上を図るための施策を推進することが求められている。
○観光客等の利便性の向上に向けて、案内看板の改修が必要。

将来ビジョン(中長期)

○京都市基本計画(令和3年4月策定)において、「地域力・福祉力を高めて支え合うまちづくり戦略(誰もが安心・安全にくらせるまちづくり)」、「土地・空間利用と都市機能配置戦略(くらしと産業を支える土地・空間利用の促進)」を掲げている。
○実施計画 第2ステージ(平成28年3月策定)において、「安心・安全な歩行空間創出の推進」が掲げられている。
○東山区基本計画(令和3年策定)において、「歩いて楽しいまちづくり」の推進(安心安全な歩行空間整備)」を掲げている。
○中京区基本計画(令和3年策定)において、「通りの復権による歩いて楽しいまちなかの創出」、「景観を生かしたまちづくり」を掲げている。
○左京区基本計画(令和3年策定)において、「景観に配慮した整備」を掲げている。
○京都市歴史的風致維持向上計画(2期)において、「歴史的町並み景観の保全・向上」が掲げられている。

都市構造再編集集中支援事業の計画 ※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方

○三条京阪駅周辺地区については、「京都市持続可能な都市構築プラン」の広域拠点エリアに位置している（都市機能誘導区域かつ居住誘導区域）。

○広域拠点エリアでは、以下のような将来像と暮らしのイメージを掲げている。

・広域的な商業施設、多くの企業が活動するオフィスビルやホールなどが集積し、機能的な都市環境の整備が進み、国内外から人々が集い、働き、交流が行われている。

・都心居住による地域の文化・コミュニティや職と住が共存する街並みが維持され、京都の歴史や文化が脈々と受け継がれている。

・鉄道や道路などの都市基盤整備の状況に応じて、商業・業務がさらに活況を呈し、ゆとりあるオフィス空間が集積し、多様な人々が集い、新たな活力が生み出されている。

・市民の安心安全な暮らしや地域コミュニティと共存しながら、ビジネスや観光等で訪れる人々が快適に活動、滞在し、まちの活性化にも寄与している。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度		目標年度	
交差点における乱横断者数	人/12h	三条京阪交差点における乱横断者数	安心・安全な歩行空間創出の推進効果の把握	213	R5	80	R8
地域住民、通行者の満足度	%	地域住民や通行者の満足度調査（アンケート調査）	安心安全な歩行空間創出や景観向上、利便性向上に関する地域住民や通行者のアンケート調査を行う。	23	R5	77	R8

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
①横断歩道設置及び歩道の設置、道路線形の改良による安心・安全な歩行空間創出 ・三条京阪駅東側の大和大路本町通において、三条通との交差点付近は、歩道や横断歩道が設置されておらず、車道も屈曲していることから、歩行者や車両の通行が危険な状況にある。このため、現道を拡幅し、車線の線形改良を行うとともに横断歩道の設置及び車道両側に歩道を設置することにより、乱横断の防止及び歩車分離を行うことで、安心・安全な歩行空間を創出する。		【基幹事業】道路：大和大路本町通 【提案事業】事業活用調査費：事業効果分析
②街並みの魅力向上や道路利用者の利便性の向上による地域の活性化 ・天正18(1590)年から現在の姿を残す三条大橋では、改修工事が行われており、三条大橋に隣接する三条通では電線共同溝事業が進められている。これらの事業とともに、大和大路本町通の歩道をインターロッキングブロック化することによって、魅力的な街並みを創出し、かつ、案内看板の改修による観光客等の利便性を向上し、本地区の地域活性化を推進する。		【基幹事業】高質空間形成施設：歩道のILB化 【基幹事業】地域生活基盤施設：案内看板の設置 【提案事業】事業活用調査費：事業効果分析 【関連事業】橋梁：三条大橋改修事業 【関連事業】道路：三条通（電線共同溝事業）
その他		

様式(1)-④-1

交付対象事業費		332.1	交付限度額		166.0	国費率		0.5	(金額の単位は百万円)								
基幹事業																	
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B／C		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度								
公園		大和大路本町通	京都市	直	L=60m	H29	R8	R6	R8	325.1	316.1	316.1	0.0	316.1	-		
古都保存・緑地保全等事業																	
河川																	
下水道																	
駐車場有効利用システム																	
地域生活基盤施設	案内看板改修		京都市	直	N=1基	R7	R7	R7	R7	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0	-		
高質空間形成施設	歩道舗装のILB化		京都市	直	A=350m2	R7	R7	R7	R7	14.0	14.0	14.0	0.0	14.0	-		
高次都市施設	地域交流センター																
	観光交流センター																
	テレワーク拠点施設																
	子育て世代活動支援センター																
	複合交通センター																
誘導施設	医療施設																
	社会福祉施設																
	教育文化施設																
	子育て支援施設																
	元地の管理の適正化																
基幹的誘導施設																	
既存建造物活用事業																	
土地区画整理事業																	
市街地再開発事業																	
住宅街区整備事業																	
バリアフリー環境整備事業																	
優良建築物等整備事業																	
住宅市街地総合整備事業																	
街なみ環境整備事業																	
住宅地区改良事業等																	
都心共同住宅供給事業																	
公営住宅等整備																	
都市再生住宅等整備																	
防災街区整備事業																	
復興促進事業																	
エリア価値向上整備事業																	
合計										340.1	331.1	331.1	0.0	331.1	…A		
提案事業																	
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費			
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度								
地域創造支援事業																	
事業活用調査	事業効果分析	大和大路本町通	京都市	直	N=1箇所	R8	R8	R8	R8	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0			
まちづくり活動推進事業																	
合計										1	1	1	0	1	…B		
居住誘導促進事業																	
事業		事業箇所名	事業主体	直／間		(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費			
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度								
居住誘導促進事業																	
合計										0	0	0	0	0	…C		
														合計(A+B+C)		332.1	
(参考)都市構造再編集中支援関連事業																	
事業		事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費					
						直轄	補助	地方単独	民間単独	開始年度	終了年度						
合計														0			
(参考)関連事業																	
事業		事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費					
						直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度						
橋りょう改修事業		三条大橋	京都市	京都市	L=73m		○			R2	R5	500					
電線共同溝事業		三条通	京都市	京都市	L=200m		○			H26	R5	771					
合計														1,271			

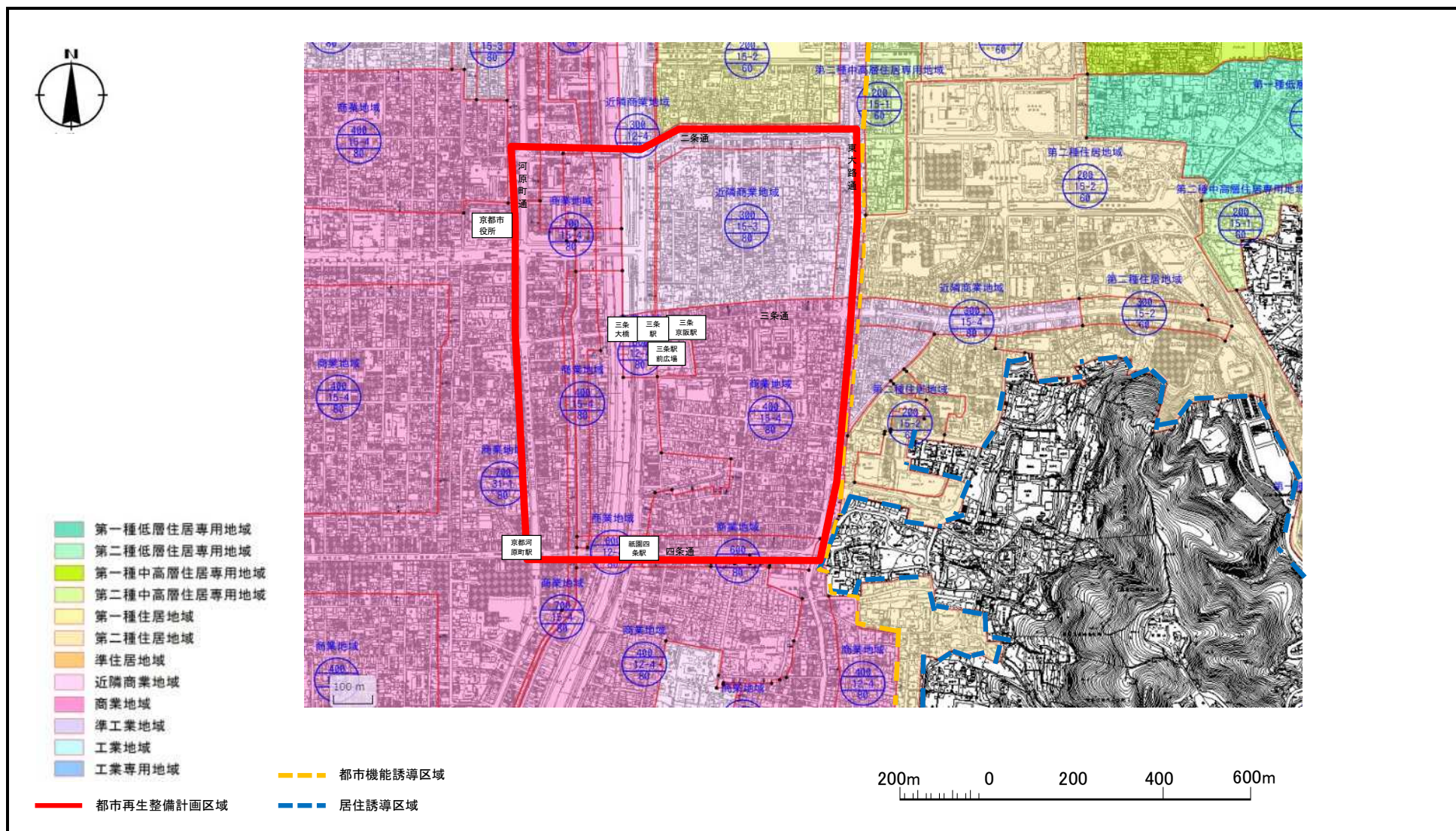
三条京阪駅周辺地区(京都府京都市)

面積

93.2 ha

区域

東山区大橋町他



三条京阪駅周辺地区(京都府京都市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	目標1: 市民や観光客等が安心してまち歩きができる歩行環境等の整備による安全性の向上	代表的な指標	交差点における乱横断者数 (人/12h)	213	(R5)	→	80	(R8)
	目標2: 魅力的な街並みの創出や道路利用者の利便性向上による地域の活性化		地域住民、通行者の満足度 (%)	23	(R5)	→	77	(R8)

